2025年11月10日 iU

### iU×日本大学文理学部共催 バリアフリー技術、サービスに関する産学連携ワークショップ「BFREE 2025」を 12月8日(月)に開催

iU (情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長:中村 伊知哉、https://www.i-u.ac.jp) の特任教授 落合 慶広と日本大学文理学部 (東京都世田谷区、学部長:岡 隆、https://chs.nihon-u.ac.jp/) 情報科学科の宮田 章裕 教授の共催により、2025年12月8日 (月) 午後、バリアフリー技術及びサービスに関する産学連携ワークショップ「BFREE 2025 (https://sites.google.com/view/bfree2025/)」を開催いたします。

障害者(要支援者)向けの技術、サービスだけでなく、広く一般の方にもご利用いただけるようにするための工夫などに関しても講演や意見交換を行いますので、様々な分野から多くの方のご参加をお待ちしております(参加費無料)。



## BFREE 2025

The Seventh Workshop on Barrier-free Technologies and Services

#### ■バリアフリーに関する産学連携ワークショップについて

iU と日本大学は、障害者や高齢者が社会生活を営む上で障壁(バリア)となる物理的、心理的、社会的な障壁を取り除かれた世の中を実現するため、バリアフリーに関わる技術やサービスの研究開発を 2021 年より進めてきました(※1)。この産学連携ワークショップ BFREE 2025 では、バリアフリーに関わる産業界や大学の開発者、研究者の方々をお招きして、最新の研究開発状況や今後の構想などについてご講演いただくと共に、ご参加いただきます皆様との意見交換等を通じて、新しい技術の方向性や新たな応用の可能性を探ることを目的に開催いたします。

iUからは特任教授の落合慶広が、埼玉大学教育機構の市川裕介教授との連名にてTalk 1 「歩行空間ネットワークの新しい形を考える」、Interactive sessionにて発表を予定しております。

一部、ハイブリッド形式で開催しますので、任意の場所から、どなたでもご自由にご参加いただけます(参加費無料)。また、今まで関連がなかった分野の皆様からのご意見などもお伺いしまして、新しい技術や応用の可能性を探りたいと考えておりますので、是非、ご参加下さい。

※ 1 プレスリリース「日本大学とiUが2021年4月よりバリアフリー技術に関する共同研究を開始―柔らかな交通社会と災害に強い街づくりを目指して―」

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000023.000061260.html

#### ■開催情報

**名称:**BFREE 2025

**日時:** 2025年12月8日(月)13:00~17:30

会場:日本大学文理学部キャンパス 本館 1F ラーニングコモンズ (一部ハイブリッド)

主催: BFREE 2025 実行委員会(iU・日本大学の教員・学生による共催)

参加費:無料

公式サイト: https://sites.google.com/view/bfree2025/

参加登録は上記からお願いいたします。(参加登録〆切:2025年11月24日(月))

プログラム概要:次頁のポスターをご参照願います。 最新版は、上記公式サイトにて公開いたします。

#### 【BFREE Slack へのご招待】

本会合に合わせて、バリアフリー関係の開発者、研究者が、常日頃から開発や研究に関する相談や意見交換をするためのサイト: BFREE slack を開設いたしました。本ワークショップに参加登録をいただいた皆様には、順次、本 Slack へのご招待もさせていただいております。 こちらもご活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

2025.11.5 Ver.

# BFREE\*2025

The Seventh Workshop on Barrier-free Technologies and Services

バリアフリー社会の実現を目指し、アクセシビリティコンピューティング、ユニバーサルデザイン、インタラクション、人工知能、シリ アスゲームなどに関わる産官学のプレイヤと市民・学生の皆様が技術とサービスに関する議論を深めるワークショップです。

■日時 : 2025年12月8日(月)13時

■場所 : 日本大学文理学部キャンパス ラーニングコモンズ (一部ハイブリッド)

■主催 : BFREE 2025実行委員会

■参加費:無料(参加登録〆切:2025年11月24日)

■公式サイト(参加登録はこちらから)



13:00-13:10 Opening

13:10-13:30 Talk 1

歩行空間ネットワークの新しい形を考える



埼玉大学 教育機構 教授 市川裕介



情報経営イノベーション専門職大学 情報経営イノベーション学部 特任教授 落合慶広

13:35-13:55 Talk 2

精神障害・発達障害の日本国内の理解の実情と現場の差異 から考える必要な福祉工学・サポートするAI技術提案



名古屋工業大学大学院 研究員 木村正子(ビデオ出演)



理化学研究所 情報統合本部 インタラクティブロボット研究チーム 特別研究員 藤井綺香(ォンライン)

14:05-14:25 Talk 3

共助支援プラットフォームの検討



東京国際工科専門職大学 工科学部 情報工学科 教授

爱川知宏

14:30-15:20 Hands-on session

日本大学 文理学部 情報科学科 宮田研究室

15:25-16:25 Interactive session

日本大学 文理学部 情報科学科 宮田研究室 情報経営イノベーション専門職大学 情報経営イノベーション学部

16:35-17:15 Keynote

自分の力をテクノロジーと自己調整学習で拡張する



ソフトバンク株式会社 CSR本部 魔法のプロジェクト ディレクター

北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 博士後期課程

佐藤里美

17:15-17:30 Closing

BFREE 2025実行委員会



実行委員長 宮田章裕(日本大学)

: 落合慶広(情報経営イノベーション専門職大学) 実行副委員長

学生総合委員長 :水留悟(日本大学) 池田知樹(日本大学) 学生プログラム委員長:藤本悠作(日本大学)

: 滝本涼太,藤井大輝,鈴木愛莉,松林暸(日本大学) :雨宮壮,池田悠星,岡田和希,谷中希実(日本大学) 学生実行委員 学生プログラム委員

#### <大学概要>

#### ■大学·学部学科名

・大学名:「情報経営イノベーション専門職大学」※愛称「iU(あいゆー)」

・学部名:情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位(iU独自調査)、起業数は全国8位(経済産業省調べ)の、在学中に学生が起業に挑戦する大学。 ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。 さらに必修科目として約4か月間のインターンシップも経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ: https://www.i-u.ac.jp/

#### ■学長

中村伊知哉(なかむらいちや)



京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。著書に『新版 超ヒマ社会をつくるーアフターコロナはネコの時代―』(ヨシモトブックス)、『コンテンツと国家戦略』(角川EPUB選書)など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士(政策・メディア)。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ・・・。 プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数45以上、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー:行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。 連携企業700社以上、客員教員1,000人以上。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。 2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい? それ、あたらしい?

#### ■所在地

・墨田キャンパス: 東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス:東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階





左:墨田キャンパス

·学牛数:655名 · 基幹教員数:30名

#### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

#### ■学びの特色

#### 「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

#### ①組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習 さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

#### ②アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを 展開

#### ③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で活きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

#### 現場で学び、起業で挑む。600時間の実習×全員起業プログラム

- ・臨地実務実習とプロジェクト実践演習:1人600時間の臨地実務実習、実在するサービスの事業展開やリアルな社会課題の解決などに取り組むプロジェクト実践演習を実施
- ・全員起業:全員が在学中に起業に挑戦。必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じてリアルなビジネスの立ち上げを経験し、 社会で即戦力となる力を育成。希望者には事業化支援・資金提供・登記サポートも完備。

#### ■育成人材像

- ・ICT を活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL: 03-5655-1555 E-mail: info@i-u.ac.jp